

第5次レッドデータブック： 絶滅のおそれのある日本の野生生物

The 5th Red Databook, Threatened wildlife of Japan

サクラソウ

Primula sieboldii

日本植物分類学会

絶滅のおそれのある野生生物の選定・評価検討会 維管束植物分科会



環境省 編

令和7（2025）年3月



この文献はクリエイティブ・コモンズ 表示-非営利-改変禁止 4.0 国際ライセンスの下に提供されています。

<https://creativecommons.org/licenses/by-nc-nd/4.0/deed.ja>

種毎の解説を引用する場合には以下のように記述してください。

引用表示：日本植物分類学会. 2025. サクラソウ. 環境省（編） 第5次レッドデータブック：絶滅のおそれのある日本の野生生物.

Citation: Japanese Society for Plant Systematics. 2025. *Primula sieboldii*. In: Ministry of the Environment, Japan (ed.), *The 5th Red Databook: Threatened wildlife of Japan*.

サクラソウ

Primula sieboldii

カテゴリー判定結果 準絶滅危惧 (NT) ③

分布域の一部において、過度の採取圧による圧迫が指摘されている。

評価分科会： 維管束植物分科会

基礎情報

山麓や川岸の湿気の多い野原に生える多年草。葉には葉身の1-4倍の長い柄があり、葉身は長卵形または卵状長楕円形で、長さ4-10 cm、幅3-6 cm。4-5月、15-40 cmの花茎を伸ばし、先端に5-20個の花を散形につける。花冠はふつうは紅紫色で花喉部は白く、深く5裂し、径2-3 cm。北海道中南部・本州・九州、朝鮮半島・中国（東北）・シベリア東部に分布する。

特記事項

特になし

旧レッドリストカテゴリーと掲載名

第4次 2020:	サクラソウ	<i>Primula sieboldii</i>	NT
第4次 2019:	サクラソウ	<i>Primula sieboldii</i>	NT
第4次 2018:	サクラソウ	<i>Primula sieboldii</i>	NT
第4次 2017:	サクラソウ	<i>Primula sieboldii</i>	NT
第4次 2015:	サクラソウ	<i>Primula sieboldii</i>	NT
第4次:	サクラソウ	<i>Primula sieboldii</i>	NT
第3次:	サクラソウ	<i>Primula sieboldii</i>	NT
第2次:	サクラソウ	<i>Primula sieboldii</i>	VU
第1次:	—	—	—

都道府県レッドリスト・レッドデータブック掲載状況（令和4年度末時点）

北海道[絶滅危急種(Vu)] 青森県[最重要希少野生生物(Aランク)] 岩手県[Bランク] 宮城県[絶滅危惧Ⅰ類(CR+EN)] 山形県[絶滅(EX)] 福島県[絶滅危惧ⅠB類(EN)] 茨城県[絶滅危惧ⅠB類] 栃木県[絶滅危惧Ⅱ類(Bランク)] 群馬県[絶滅危惧Ⅱ類(VU)] 埼玉県[絶滅危惧ⅠA類(CR)] 東京都(本土部)[区部:絶滅(EX) 本土部:絶滅(EX)] 東京都(北多摩)[絶滅(EX)] 神奈川県[絶滅(EX)] 石川県[絶滅(EX)] 山梨県[絶滅危惧Ⅱ類(VU)] 長野県[絶滅危惧Ⅱ類(VU)] 岐阜県[絶滅危惧Ⅰ類] 静岡県[絶滅危惧ⅠB類(EN)] 兵庫県[要調査種] 和歌山

県[絶滅(EX)] 鳥取県[絶滅危惧Ⅰ類(CR+EN)] 岡山県[絶滅危惧Ⅰ類] 広島県[絶滅危惧Ⅰ類(CR+EN)] 福岡県[絶滅] 熊本県[絶滅危惧Ⅱ類(VU)] 大分県[絶滅危惧ⅠB類(EN)] 宮崎県[絶滅危惧ⅠA類(CR-g)] 鹿児島県[絶滅危惧Ⅰ類]

保護に係る法令指定状況（令和4年度末時点）

指定なし

参考文献

- 大橋広好・門田祐一・邑田仁・米倉浩司・木原浩（編），2017. 改訂新版日本の野生植物 4. 348pp., 256pls. 平凡社，東京.

アセスメントサマリー（Assessment summary）

Primula sieboldii has been assessed for threatened wildlife of Japan Red List 5th edition. *Primula sieboldii* is listed as NT under criteria ③.

Judging from changes in habitat conditions, it is judged that the pressure on the survival of the species is increasing. Specifically, in part of the distribution area, one of the following trends is prominent and will further progress in the *future*.

③ They are under pressure due to excessive capture/collection pressure.

Law designation
status for
conservation

—

執筆者: 日本植物分類学会

Author: Japanese Society for Plant Systematics

公表年月：2025 年 3 月